

## アーティストインタビュー

山根一仁

KAZUHITO YAMANE

2027年新春に開催される、山根一仁さん(ヴァイオリン)と阪田知樹さん(ピアノ)によるデュオリサイタル。圧倒的な演奏で聴衆を魅了し続ける山根さんに、今回のプログラムに込めた思いや、ご自身の音楽のルーツ、そして意外なプライベートの素顔まで伺いました。



## 遊び心と熱中から始まった音楽の道

幼少期はどんなお子さんだったのでしょうか。

「生まれは札幌なのですが、当時はプロコフィエフの『ピーターと狼』や、ショスタコーヴィチのヴァイオリン協奏曲が大好きで、家の中でいつも曲に合わせて踊り狂っているような子どもでした(笑)。両親は音楽家ではありませんが、家にはクラシックのCDがたくさんあり、常に音楽に囲まれて育ちました。実はティンパニも大好きで、座布団を並べて菓箸で叩きながら、ティンパニごっこをして遊んだりもしていました。「ポケットスコアは見づらいから」と、誕生日やクリスマスには指揮者用の大きなスコアを買ってもらっていました。それほど音楽が大好きな少年でした。

小学生の頃はあまり練習熱心ではなかったという山根さんですが、中学1年生の終わりに転機が訪れます。

「ハチャトゥリアンのヴァイオリン協奏曲という作品に出会い、その面白さにすっかり虜になりました。そこからですね、本当にヴァイオリンにのめり込んだのは、昔から『好きだ!』と思ったものへの熱中ぶりは強かったんです。それは音楽に対してもそうですし、鉄道好きが昇じて時刻表を読み込んだり、電車のスピードを観察したりすることにも表れていましたね」

## 阪田知樹さんとの共演とこだわりのプログラム



今回のリサイタルで共演するピアニストの阪田知樹さんとは、10年以上前からのご縁だそうです。

「彼は本当に素晴らしいピアニストです。直感的でピュアでありながら、非常に知的な部分も持ち合わせていて、いつも一緒に演奏していて楽しいですね。今回は、そんな彼と初めてベートーヴェンの『クロイツェル・ソナタ』を演奏します。この曲はピアノとヴァイオリンのデュオでありながら、一つの小さなシンフォニーのように様々な楽器の音が聞こえてくる壮大な作品です。彼とどんな化学反応が起せるか、今からとてもワクワクしています」

プログラムには、馴染みのある曲から少し珍しい曲まで、多彩な作品が並びます。

「最初に演奏するクライスラーの作品は、お客様へのご挨拶のような立ち位置ですね。クライスラーの演奏がとても好きなんです。音楽が好きでたまらない人というイメージがあります。一方で、後半に演奏するタンスマンという作曲家の作品は、なかなか演奏さ

れる機会が少ないのですが、阪田さんからの提案で以前演奏して以来、いつかまたやりたいと思っていました。そして、ラヴェルのソナタは、ガラスのような透明感やスモーキーな雰囲気、一転してスリリングになったり、と多彩な魅力がある大好きな曲です。知っている曲を楽しんでいただくのはもちろんですが、お客様に『こんなに面白い音楽があったんだ!』と新しい経験をさせていただくことも、私たち音楽家の大切な使命だと思っています。今回のプログラムは純粋に音楽の面白さを感じていただけるはずですよ」

盤上の攻防に夢中？  
音楽以外で心を動かされるもの

最後に、音楽以外で最近ハマっていることについてお聞きしました。

「実は数年前から『早指しチェス』に夢中なんです。アプリを通じて世界中のプレイヤーと対戦しています。今では世界のプレイヤーの上位0.5%くらいにランクインするようになりました(笑)」

チェスのどんなところに魅力を感じているのでしょうか。

「AIのように最善手を打ち続けることもできますが、どうしてもそこにその人の『人間性』や『性格』が出てしまう瞬間があるんです。そんな人間らしさが表れるところに惹かれますね。それは、もしかしたら音楽にも通じるところがあるかもしれません」

さらに、意外なエピソードも教えてくれました。

「最近はダーツにも挑戦しているんですが、先日初めて小さな大会に出たら、極度の緊張でボロボロになってしまって(笑)。普段は何千人もの前で演奏しているのに、緊張で実力が出せなかったんです。脱力して自然体でいることの難しさを痛感しましたね」

圧倒的な演奏の裏側にある、人間味あふれる素顔を見せてくださった山根さん。若きトップアーティスト二人が織りなす音楽の世界を、ぜひホールで体感してください。

山根一仁 & 阪田知樹  
デュオ・リサイタル

2027年1月9日(土)  
14:00開演 大ホール

全席指定 一般 4,000円 U25席 2,000円  
こがねいメンバーズ一般 3,600円

【出演】山根一仁(ヴァイオリン) 阪田知樹(ピアノ)

【曲目】クライスラー:ベートーヴェンの主題によるロンディーノ

ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ 第9番 イ長調「クロイツェル」

タンスマン:ヴァイオリンとピアノのための幻想曲

ラヴェル:ヴァイオリン・ソナタ 長調 予定

